

会長挨拶



国際ロータリー第2520地区 2024-25年度築館ロータリークラブ
会長 三浦 幹典

温故知新・原点回帰

今年度、築館ロータリークラブは創立60周年になります。

この60年の節目の年に会長をつとめさせて頂くことは大変光栄で身の引き締まる思いがあります。また60年の歴史を刻んでいただき支えて頂いた多くの先輩諸兄に心からの敬意と感謝を申し上げます。

コロナウイルス感染症の世界的蔓延・ウクライナ侵攻・イスラエル、ガザ戦争等により我々の社会生活は一変しました。人との関わりだけでなく流通、通信、医療、物販に至るまで大きく変わりました。このような世界情勢の中、我々ロータリアンの果たす役割は大きなものであると考えます。

今年度国際ロータリー会長の、ステファニーA.アーチックさんが掲げるテーマは『ロータリーのマジック』です。プロジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびにマジック(魔法)を生み出すのです。世界の変化をもたらすための資金を募ることでロータリーのマジックを前進させることができます。とおっしゃっております。

今年度築館ロータリークラブはまず先人の思いに立ち還り、「ロータリー精神」、「奉仕の精神」を改めて考え、想い、活動していきたいと考えています。

会員相互の交流や親睦を深めるとともに、ロータリーの原点に返り

- ・職業奉仕活動

就職希望高校生対象 就職模擬面接

- ・青少年奉仕活動

中学生対象 クラブライラの開催

- ・社会奉仕活動

伊豆沼クリーンキャンペーンへの参加

- ・国際奉仕活動

米山奨学生の支援、海外ロータリークラブとの交流

を行っていきます。

ロータリーの存在価値を見出し、すべてのクラブ会員と話し合い、今なにをすべきかを常に自問自答し目標に向けて邁進してまいります。

11月には創立60周年記念例会・記念式典の開催を予定しております。

ぜひ、多くのロータリアンや姉妹クラブ・友好クラブの方々にも参加して頂き絆をより強固なものにしていききたいと思います。

築館ロータリークラブの伝統の「奉仕と親睦の精神」や先人の想いをしっかり受け継ぎ継承していきますので、どうぞ1年間よろしくお願いたします。